

令和5年度

事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

社会福祉法人 木津川市社会福祉協議会

1. 総括

令和5年度は、5月に「新型コロナウイルス感染症」の感染症法上の位置付けが2類から5類に変更されました。3年にわたって自粛や密を避ける行動を求められたことで地域の様々な活動が制限されてきましたが、5類になったことにより、令和5年度の目標に掲げた「つながりの再開」ができたところが多かったのではないかと思います。「きづがわ福祉フェスティバル」と銘打ち、木津川市福祉大会とともに、ふれあいフェスティバルとボランティアフェスティバルを同時開催することができたのは、大きな出来事でした。コロナ前よりも多くの市民の参加を得て、福祉の心を広げ繋がる機会になったと喜んでおります。

また、住民同士がちょっとした困りごとをお互いさまで解決する「お助け隊」や、買い物ツアーの取り組みは、まさに住民が主体。「ありがとう、の言葉が嬉しい」「楽しそうな笑顔が活動の励み」と言いながら、地域に必要な活動を作り出しておられる木津川市民の皆様は、本当に素晴らしいと再認識しているところです。

さらに、「引きこもり」の当事者の思いを聞かせていただいた「役職員研修」は、次年度にしっかりと引き継いで形にするための基礎にできたと思っています。

市民の皆様、民生児童委員の皆様、ボランティアの皆様、社会福祉法人やNPO法人の皆様、行政をはじめとする関係機関の皆様等、多くの方々の協力で終えることのできた令和5年度でした。ありがとうございました。

以下重点課題に対する総括報告、続いて各事業の報告をさせていただきます。

重点課題

基本目標1 交流する地域づくり

- ・出会い、交流する機会と場所を作ることができました。

基本目標2 地域で支え合う仕組みづくり

- ・「お助け隊」の登録が一つ増えました。
- ・避難行動要支援者の個別避難計画策定に向け取り組みを進めました。

基本目標3 課題を解決する地域づくり

- ・どんな相談も受け付け、関係機関と連携することができました。
- ・引きこもり支援の端緒となる研修会を開催できました。

基本目標4 地域福祉の基盤づくり

- ・活動者を増やす取り組みができました。
- ・社協活動の理解者を増やせる広報に尽力しましたが、会員を増やすことはできませんでした。

2. 会務の運営

(1) 理事会の開催

第1回 令和5年6月5日(月) 木津老人福祉センター
理事 14名、監事 2名出席

議案案件

- 令和4年度事業報告について
- 令和4年度決算認定について
- 理事及び監事選出規程の一部改正について
- 令和5年度第1回評議員会の開催について

報告案件

- 会長の職務の執行状況について

第2回 令和5年6月19日(月) 木津老人福祉センター
理事 18名、監事 2名出席

議案案件

- 会長、副会長の選定について
- 顧問の選任について

第3回 令和5年8月14日(月) 書面決議
理事 18名同意

議案案件

- 木津川市福祉大会における社会福祉法人木津川市社会福祉協議会会長から表彰状並びに感謝状を贈る候補者の同意について

第4回 令和5年10月2日(月) 書面決議
理事 18名同意

議案案件

- 木津川市福祉大会における社会福祉法人木津川市社会福祉協議会会長から表彰状並びに感謝状を贈る候補者の同意について

第5回 令和5年10月2日(月) 木津老人福祉センター
理事 15名、監事 1名出席

議案案件

- 市内企業からの社会貢献事業の説明について

第6回 令和5年12月18日(月) 木津老人福祉センター
理事 12名、監事 2名出席

議案案件

- 令和5年度第1次補正収支予算書について
- 令和6年度事業計画書について
- 令和6年度収支予算書について
- 正職員就業規則の一部改正について
- 諸手当支給細則の一部改正について
- 介護等職員諸手当支給細則の一部改正について
- 木津川市くらしの資金貸付金不納欠損処理について

報告案件

- 会長の職務執行状況の報告について

第7回 令和6年2月29日（木）木津老人福祉センター

理事 13 名、監事 1 名出席

議案案件

- 令和5年度第1次補正収支予算書について
- 令和6年度事業計画書について
- 令和6年度収支予算書について
- 正職員就業規則の一部改正について
- 諸手当支給細則の一部改正について
- 介護等職員諸手当支給細則の一部改正について
- 木津川市くらしの資金貸付金不納欠損処理について
- 第2回評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

第1回 令和5年6月19日（月）木津老人福祉センター

評議員 15 名、理事 4 名、監事 2 名出席

議案案件

- 令和4年度事業報告について
- 令和4年度決算認定について
- 理事及び監事の選任について

報告案件

- 理事及び監事選出規程の一部改正について

第2回 令和6年3月18日（月）木津老人福祉センター

評議員 19 名、理事 4 名、監事 1 名出席

議案案件

- 令和5年度第1次補正収支予算書について
- 令和6年度事業計画書について
- 令和6年度収支予算書について

報告案件

- 正職員就業規則の一部改正について
- 給与規程の一部改正について
- 諸手当支給細則の一部改正について
- パート職員就業規則の一部改正について
- 介護等職員給与規程の一部改正について
- 介護等職員諸手当支給細則の一部改正について
- 介護保険事業所登録ヘルパー等就業規則の一部改正について
- 住民参加型助け合いサービス事業実施要綱の一部改正について
- 福祉サービス利用援助事業生活支援員就業規則の一部改正について
- 会計年度任用職員就業規則の一部改正について
- 木津川市くらしの資金貸付金不納欠損処理について

- (3) 監事会の開催
- 令和4年度決算監査 令和5年5月18日(木) 木津老人福祉センター
監事2名、正副会長出席
- 令和5年度中間監査 令和5年11月16日(木) 木津老人福祉センター
監事2名、正副会長出席
- (4) 四役会議 44回
- (5) 評議員選任・解任委員会 0回
- (6) 第三者委員会 1回
- (7) 総務部会 3回
- (8) 地域福祉部会 2回
- (9) 民生福祉部会 2回
- (10) ボランティアセンター運営委員会 2回
- (11) ボランティア基金管理運営委員会 1回
- (12) 広報委員会・広報編集会議 14回
- (13) 生活福祉資金調査委員会 2回
- (14) 月例調整会議 12回
- (15) 衛生委員会 12回
- (16) 法人後見事業運営委員会 2回
- (17) 事業毎の専門会議
- ①生活支援体制整備事業担当職員会議 9回
- ②見守り声掛け訓練担当職員会議(打合せ会議) 3回
- ③子育て担当職員会議 4回
- ④福祉サービス利用援助事業担当職員会議 12回
- ⑤貸付事業担当職員会議 12回
- ⑥配食サービス事業担当職員会議 3回
- ⑦住民参加型助け合いサービス事業担当職員会議 9回
- ⑧木津川市フードバンク運営委員会 2回
- (18) 支所運営委員会及び支部長会の開催
- ①木津支所
- 支所運営委員・支部長合同会議
- 第1回 令和5年4月24日(月) 木津老人福祉センター
- 支所会長・支所副会長の選任について
- 支部長会会長・副会長の選任について
- 令和4年度福祉バザーについて
- 令和5年度木津支所事業について
- 令和5年度支部活動の助成金等について
- ひとつなぎ事業について
- メーリングリストについて
- 木津川市社協「避難行動要支援者名簿」運用規定(内規)について
- 第2回 令和5年8月18日(金) 木津老人福祉センター
- きづがわ福祉フェスティバルについて
- 木津川市社会福祉協議会防災訓練について
- 歳末たすけあい法人事業所募金及び街頭募金について

- 歳末一人暮らし高齢者等へのおせち料理のお届けについて
- 第2回フードパントリーについて
- 役職員研修について

第3回 令和6年1月29日(月) 木津老人福祉センター

- 歳末助け合い募金について
- おせち料理のお届けについて
- 見守り花苗のお届けについて
- 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について

②加茂支所

支所運営委員会の開催

第1回 令和5年4月24日(月) 加茂ふれあいセンター

- 支所会長、支所副会長の選任について
- 令和4年度支所事業報告と令和5年度事業計画について
- 令和5年度支部活動の助成金等について
- 福祉バザーの報告について

第2回 令和5年8月17日(木) 加茂ふれあいセンター

- 木津川福祉フェスティバルについて
- ふれあいひろば in かもについて
- 木津川市防災訓練について

第3回 令和5年11月15日(水)

- ふれあいひろば in かもについて
- 歳末たすけあい事業者募金について
- 花を通じた見守り活動について

第4回 令和6年1月31日(水) 加茂ふれあいセンター

- 令和5年度事業報告と令和6年度事業計画について
- 見守り花苗について
- 地域懇談会の開催について

③山城支所

支所運営委員・支部長合同会議の開催

第1回 令和5年4月25日(火) 山城保健センター

- 支所会長・副支所会長の選任について
- 支所運営委員、支部長の役割について
- 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について
- 一鉢運動について
- 福祉ふれあいまつり 模擬店について
- 木津川市総合防災訓練について
- 「避難行動要支援者名簿」の運用について
- 年間事業に係る文書一覧・助成金等について
- 社協会員増強運動の協力について

○貸出備品リストについて

第2回 令和5年8月18日（金）山城保健センター

○きづがわ福祉フェスティバルについて

○防災訓練計画について

○歳末たすけあい募金について

○令和5年度 山城支所社協会員及び支部活動助成還元金について

○役職員研修会について

○第2回フードパントリーについて

○干支色紙について

第3回 令和6年1月29日（月）山城保健センター

○令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について

○小地域ネットワーク研修について

○地域支え合いフォーラムについて

○提出物の確認について

○見守り隊名簿の整理について

3. 各事業

総務部会事業報告

1. 会員増強運動の展開

〔目的〕 地域の福祉活動を推進していくための貴重な財源である社協会費の増強を図ることを目的とする。

〔各支所会員の状況〕

(単位：件、円)

支所 種別	木 津		加 茂		山 城		その他		合 計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件	金 額	件数	金 額
一般	3971	3,978,000	1,894	2,003,000	1,850	1,852,000	58	58,000	7,773	7,891,000
賛助	0	0	1	5,000	5	25,000	0	0	6	30,000
法人	146	695,000	51	263,000	34	196,000	0	0	231	1,154,000
終身	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4,117	4,673,000	1,946	2,271,000	1,889	2,073,000	58	58,000	8,010	9,075,000
前年比		96.7%		98.5%		98.6%		98.3%		97.6%

令和 6 年 3 月末現在

*新規・継続法人会員増強運動

〔日 時〕 令和 5 年 6 月 30 日 (金) 9:00~12:00

〔内 容〕 梅美台、州見台、城山台の事業者(継続38件、新規24件)を訪問

〔参加者〕 35名(総務・地域福祉・民生福祉部会委員、広報委員、職員)

2. 社協役職員研修の実施

〔目的〕 木津川市の地域福祉活動に必要な情報や知識を得る機会として行う。役員・職員が共に研修を受けて情報や知識を共有し、今後の活動に生かすことを目的とする。

〔日 時〕 令和5年8月27日(日) 14:00~16:00

〔場 所〕 アスピアやましろ

〔参加者〕 162名(理事・評議員・支部長・支所運営委員・部会委員・民生児童委員・職員等)

〔内 容〕 引きこもり支援を考える

「地域は居場所 ～一人も孤独・孤立をつくらない～」

① 「木津川市の現状について」

② 木津川市社会福祉協議会 地域福祉係長 関 晶予

③ 実践報告 講師：NPO法人 乙訓障害者事業協会

法人統括長 生田 一郎 氏

乙訓ももセンター長 藤田 晃久 氏

報告：当事者 福井 慧 氏

④ 「市社協としての今後の取り組みについて」

木津川市社会福祉協議会相談支援係長 西澤 佳代

3. 木津川市福祉大会の開催

〔目的〕 木津川市の地域福祉に貢献された方々に感謝の意を表し、市民が心を一つにして木津川市の福祉の向上にますます尽力することを確認する場として開催する。

〔日時〕 10月14日（土）準備開始9：00 終了16：00

〔場所〕 アスパアやましろ

〔参加人数〕 来場者 合計231名

内訳：特別来賓7名、来賓49名、被表彰者13名、一般参加（役員、ボランティア含）125名、スタッフ（総務部会委員、朗読こだま、市・社協職員）37名

〔内容〕 **式典** 10:00～11:00

市長表彰

木津川市建設業協会

山城ライオンズクラブ

Daigas グループ “小さな灯” 運動京都地区

会長表彰

表彰（理事、監事、評議員、部会委員、支所運営委員、支部役員、福祉委員）

在職期間8年以上12年未満 7名

在職期間12年以上 14名

ボランティア 4団体

感謝（理事、監事、評議員、部会委員、支所運営委員、支部役員、福祉委員）

在職期間4年以上8年未満 36名

寄付 1名

*きづがわ福祉フェスティバルとして「木津川市福祉大会」「福祉ふれあいまつり」「ボランティアフェスティバル」を一体的に開催。

4. 協力事業

（1）木津川市災害ボランティアセンターの運営

〔目的〕 災害発生時の効果的な支援活動の推進及び平常時における関係機関・団体との連携、情報共有など災害に強いネットワーク体制作りを目的とする。

〔内容〕

① 木津川市災害ボランティアセンター運営委員会

令和5年度第1回運営委員会

〔日時〕 令和5年7月27日（木） 10：00から

〔場所〕 木津老人福祉センター2階会議室

〔参加者〕 18名（運営委員13、府災害ボラセン1、職員4）

② 関係機関が実施する研修会等に参加

・防犯防災総合展 2023

〔日時〕 令和5年6月8日（木）

〔場所〕 インテックス大阪

〔参加者〕 3名

- ・災害時における情報発信に関する研修会

〔日 時〕 令和5年6月28日（水）

〔場 所〕 京都学・歴彩館

〔参加者〕 2名

- ・令和5年度災害支援コーディネーター養成講座

〔日 時〕 令和5年12月25日（月）

〔場 所〕 ハートピア京都

〔参加者〕 1名

- ・令和5年度見守り隊研修会

〔日 時〕 令和6年1月28日（日）

〔場 所〕 アスピアやましろ

〔参加者〕 1名（災害ボランティア登録者）

- ・令和5年度災害ボランティア登録者研修会

〔日 時〕 令和6年3月2日（土）

〔場 所〕 けいはんなオープンイノベーションセンター

〔参加者〕 17名（災害ボランティア登録者）

〔内 容〕 「災害にも強いまちづくり」にかかる講義及び実践報告

③ 木津川市防災訓練への参加

木津川市防災訓練における災害発生時情報伝達訓練

〔日 時〕 令和5年11月19日（日）

〔場 所〕 社協本所、各支所、支部他

〔参加者〕 39名

〔内 容〕 市の災害想定に合わせて、各部署で訓練を実施。「役職員初動マニュアル」に基づき、支部長から支所会長へ、支所会長から会長に状況を報告する訓練を行った。

④ 木津川市災害ボランティアセンター設置運用訓練

〔日 時〕 令和6年3月20日（木・祝）

〔場 所〕 木津老人福祉センター

〔参加者〕 12名（災害ボランティアセンター運営委員、職員）

〔内 容〕 令和6年能登半島地震被災地支援活動報告 職員2名
伝達講習 令和5年台風7号に伴う大雨被害の振り返り
～綾部・舞鶴・福知山3市の取り組みについて～ 職員2名
資機材の運用訓練及び炊き出し訓練

⑤ 災害支援活動（職員派遣）

- ・台風7号にかかる大雨被害への支援ボランティア活動

〔日 時〕 令和5年8月21日（月）

〔場 所〕 福知山市大江町

〔参加者〕 職員6名
(木津川市社協としての職員派遣)

- 台風7号に伴う大雨等による被害支援(協定による職員派遣)
〔日 時〕 令和5年8月31日(木)
〔場 所〕 綾部市災害ボランティアセンター
〔参加者〕 1名 (市町村社協連合会協定による職員派遣)
- 令和6年能登半島地震にかかる被災地支援(協定による職員派遣)
 - 1) 〔日 時〕 令和6年2月18日(日)~2月22日(木)
〔場 所〕 石川県七尾市他
〔参加者〕 1名 (京都 DWAT による職員派遣)
 - 2) 〔日 時〕 令和6年3月12日(火)~3月18日(月)
〔場 所〕 石川県七尾市災害ボランティアセンター
〔参加者〕 1名 (市町村社協連合会協定による職員派遣)
 - 3) 〔日 時〕 令和6年3月24日(日)~3月30日(土)
〔場 所〕 石川県七尾市災害ボランティアセンター
〔参加者〕 1名 (市町村社協連合会協定による職員派遣)

⑥ 災害ボランティアセンター啓発活動

- きづがわ福祉フェスティバル
〔日 時〕 令和5年10月14日(土)
〔場 所〕 アスピアやましろ
〔参加者〕 2名
- 西木津川台ハロウィン&BOUSA I (防災)スタンプラリー
〔日 時〕 令和5年10月29日(日)
〔場 所〕 木津川台うるおい公園他
〔参加者〕 3名
- 相楽台防災フェス
〔日 時〕 令和5年11月12日(日)
〔場 所〕 相楽台小学校体育館
〔参加者〕 3名
- 州見台地域全体秋祭り
〔日 時〕 令和5年11月25日(土)
〔場 所〕 上人ヶ平遺跡公園
〔参加者〕 6名

⑦ 令和5年度共同募金助成金による資機材整備

- ① ポータブル電源(1500Wh)1台
- ② ポータブルソーラーパネル1台

※災害ボランティア登録者
個人 60名(新規2名)
団体 7社(新規3社)
災害時支援協力申出 4社

(2) 木津川市共同募金委員会募金運動の推進

〔目的〕 地域福祉活動の貴重な財源として「じぶんのまちを良くするしくみ」である共同募金活動を推進する。

〔内容〕

① 赤い羽根共同募金運動(10月)	4,394,541円
内訳：戸別募金	3,971,944円
法人募金	100,678円
職域募金	288,515円
(民児協、市職員、社協役職員等)	
その他	16,490円
② 歳末たすけあい募金運動(12月)	5,436,241円
内訳：戸別募金	3,801,469円
法人募金	1,202,056円
街頭募金	403,215円
職域募金	29,501円
(市職員)	

*木津支所法人募金協力

〔日時〕 12月15日(金) 10:00~12:00

〔内容〕 梅美台、州見台、城山台の事業者

〔協力者〕 35名(総務・地域福祉・民生福祉部会委員・広報委員、木津支部長、木津支所運営委員、職員)

*街頭募金

〔日時〕 12月16日(土) 10:00~14:00

〔協力者〕 213名(社協役職員、民協、ボランティアグループ、共同募金運営委員)

(3) 日本赤十字社活動資金(5月) 4,603,541円

(4) 木津川市市民祭りへの協力

〔日時〕 10月7日(土) 19:30~19:50

〔場所〕 木津川市役所 4階

〔内容〕 高齢者施設、障がい児・者等の花火観覧席設置のボランティア

〔参加者〕 高齢者施設、障害者施設・団体の当事者及び家族等

〔協力者〕 役職員19名

地 域 福 祉 部 会 事 業 報 告

1. 世代間交流事業（歳末助け合い募金配分金事業）

〔目 的〕 世代を超え、さまざまな人がふれあい交流して、誰もが安心して暮らせる温かいまちづくりを目指す。支部を単位とした小地域で開催することで、より多くの身近な住民同士の世代間の交流を深め、顔の見える地域づくりを進める。

〔内 容〕	木津東	市坂区支部	12月31日(日)	209名
		鹿背山区支部	1月14日(日)	64名
木津西		相楽台区支部	5月13日(土)	178名
		西木津川台区支部	5月28日(日)	150名
		下川原区支部	10月 1日(日)	80名
		東木津川台区支部	11月19日(日)	37名
		兜台区支部	1月14日(日)	511名
		加 茂	瓶原支部	8月12日(土)
山 城		当尾支部	1月27日(土)	271名
			28日(日)	
		南加茂台支部	1月27日(土)	142名
		南平尾支部	10月15日(日)	52名
		北河原支部	10月15日(日)	107名
		上狛1番区支部	10月15日(日)	59名
		上狛7番区支部	10月15日(日)	81名
		上狛9番区支部	10月15日(日)	65名
		上狛2番区支部	1月16日(火)	33名
		神童子支部	1月 7日(日)	52名

2. 「ふれあいサロン」活動支援事業

〔目 的〕 地域を拠点に当事者とボランティアとが共同で企画立案し、運営していくことで、楽しい仲間作りをする。

〔内 容〕

(1) 活動助成(1か月1回まで1人100円の補助+施設使用料補助(上限あり))

	(参加費助成)	(会場費助成)
木津東	598,400円	363,850円
木津西	690,100円	312,575円
加 茂	438,300円	144,550円
山 城	276,000円	53,000円

	高齢者		子育て		障がい児者		その他		計	
	参加者数	サロン数	参加者数	サロン数	参加者数	サロン数	参加者数	サロン	参加者数	サロン数
木津東部	4,566	44	1,418	13	0	0	0	0	5,984	57
木津西部	7,792	45	0	0	85	1	0	0	7,877	46
加 茂	3,394	40	360	3	19	1	610	4	4,383	48
山 城	2,568	24	461	3	62	1	0	0	3,091	28
計	18,320	153	2,239	19	166	3	610	4	21,335	179

(新規サロン数 木津西 6・木津東 6・加茂 11・山城 4)

(2) 高齢者サロン活動継続助成

	(助成額)	(サロン数)
木津東	276,000円	28
木津西	380,000円	39
加茂	91,000円	10
山城	196,000円	20

(3) 歳末サロン助成(1か月1回まで1人300円の補助)

	(助成額)	(延べ人数)	(サロン数)
木津東	196,500円	655名	51
木津西	292,800円	976名	41
加茂	166,500円	555名	30
山城	99,300円	331名	21

3. 防災の取組み(防災ワークショップ)

〔目的〕 地域で防災活動に取り組むことで、日常のつながりが大切なことを理解し、また災害時に役立つ知識や技術を学び、日頃の備えを地域で考えることで、安心・安全なまちづくりにつなげる。

〔内容〕

(1) ワークショップ

(2) 地域防災活動の支援

木津東	木津町区支部	8月6日(土)
	鹿背山区支部	11月19日(日)
木津西	西木津川台	10月29日(日)
	相楽台区支部	11月12日(日)
	兜台区支部	1月14日(日)
加茂	瓶原支部	8月27日(日)
山城	なし	

4. 配食サービス事業の推進(市受託事業)

〔目的〕 食事の調理が困難な在宅の高齢者に対して、自立と健康の促進を図ると共に安否の確認を行う。

〔内容〕 週一回、調理ボランティアが1食あたり600円(委託費300円、利用者負担金300円)で調理し、安否確認を兼ねて地域の配食ボランティアがお届けする。

木津支所	月4回	木曜日	登録者数192名	年間配食数	6,973食
加茂支所	月4回	火曜日	登録者数115名	年間配食数	4,872食
山城支所	月4回	水曜日	登録者数103名	年間配食数	3,924食
			調理ボランティア数：木津47名、加茂23名、山城30名		
			配食ボランティア数：木津105名、加茂26名、山城28名		

5. 介護者交流【リフレッシュ】事業（市受託事業）

〔目的〕 在宅の要介護者を介護しておられる方々の交流と、身体的・精神的負担軽減することで、在宅高齢者福祉の向上を図ることを目的とする。

〔内容〕 第1回 5月22日(月) フラワーアレンジメント 6名
第2回 7月11日(火) なんばグランド花月 5名
第3回 9月 6日(水) 陶芸 7名
第4回 11月30日(木) 湯の花温泉 溪山閣 8名
第5回 1月19日(金) スツルで作る外^oスリ- 3名
第6回 3月11日(月) 笑いのヨガ 9名

6. 小地域高齢者交流会

〔目的〕 近隣の顔馴染みや幼馴染の高齢者の方々が、友好を深め旧交を温めることで、引きこもりや介護を予防する。

〔内容〕 会食会やゲーム、お楽しみ会など、支部の役員による企画運営で楽しく実施。

(1) 交流会

木津東	木津町区支部	11月 9日(木)	19名
		11月18日(土)	28名
	市坂区支部	11月14日(火)	21名
	本町東区支部	11月26日(日)	58名
	本町西区支部	11月26日(日)	7名
	鹿背山区支部	3月 2日(土)	42名
木津西	下川原区支部	8月 1日(火)	32名
	東木津川台区支部	9月29日(水)	49名
	西木津川台区支部	11月17日(金)	37名
	兜台区支部	11月26日(日)	137名
	相楽台区支部	2月26日(月)	32名
加茂	加茂支部	3月22日(金)	50名
	瓶原支部	3月28日(木)	77名
	当尾支部	3月 6日(水)	43名
	南加茂台支部	3月27日(水)	203名
山城	上粕3番区支部	11月10日(金)	25名
	上粕10番区支部	11月12日(日)	42名
	南綺田区支部	3月 8日(金)	45名

7. 高齢者見守り隊事業の推進

〔目的〕 住民同士が助け合い支え合っているという安心感を持って、日々を過ごせるようにすること。困り事や心配ごとを聞きとって社協に連絡していただくことにより、認知症の早期発見や悪質商法を防ぐなど地域住民の安全を守ることを目的とする。

〔内容〕

(1) 認知症高齢者等見守り及び声かけ訓練の実施（市・地域包括支援センターと共催）

木津東	11月12日(日)	城山台	23名
木津西	10月15日(日)	大里	28名
加茂	10月22日(日)	加茂	7名
山城	11月5日(日)	北綺田	13名

(2) 見守り隊養成講座の開催

〔日 時〕 1月29日(日) 14時～16時

〔場 所〕 アスパアやましろ

〔参加者〕 172名

〔内 容〕 講 演「自助と共助は生命を救う

～地域から災害犠牲者をださないために～

講師 ADI 災害研修所 理事長 伊永 勉氏

実践報告 木津 木津町区支部 駒井 幸夫氏

木津町区自主防災会 奈良 由雄氏

加茂 南加茂台支部 河口 靖子氏

山城 北平尾支部 梅本 嵩詔氏

(3) 「日常の見守り活動の支援」

①花を通じた見守り活動

木津支所 3月21日 210名

加茂支所 3月22日・25日 317名

山城支所 神童子支部 7月2日(日)

その他支部 7月4日(火)

対象者：327名、協力者：80名、中学生67名

②おせち料理のお届け

木津支所 12月21日(木) 配布数503名

加茂支所 12月26日(火) 配布数316名

山城支所 12月20日(水)・21日(木) 配布数184名

(4) 小地域ネットワーク研修会

木津支所 木津町区支部 9月24日(日) 防災ワークショップ
要支援者のサポートについて考える

加茂支所 南加茂台支部 1月14日(日) 参加者 60名

講義 個別行動避難計画について 市役所危機管理課

避難行動要支援者名簿について 市役所社会福祉課

懇談「震度6強の地震がおこり、家が倒壊しました。周りで

残っているのは南加茂台小学校と南加茂台公民館だ

けです。その時、あなたはどのような行動をしますか」

をテーマにグループで話し合う

山城支所 (棚倉) (高麗・上粕) 2月20日(火)

震災時の救助方法を体験しながら学ぶ

(5) 商店企業の見守り隊連携強化事業

見守り隊加盟店マップの作成

8. 住民参加型助け合いサービス事業の推進

〔目的〕 日常生活を営むのに支障のある世帯で、他に公的な福祉サービスの利用等が困難な世帯に対して、住民の参加と協力による会員相互の助け合いサービスを提供することで、在宅福祉の充実と住民の福祉活動への参加意識の向上を目的とする。

〔内容〕

(1) 福祉有償運送による送迎、家事援助、軽易な介助を提供。

会員数

(単位：名)

	木津	加茂	山城	計
利用会員	40	22	20	82
協力会員	16	18	16	50
計	56	40	36	132

活動実績

(単位：件)

	送迎	家事	介助	特殊技能	計
木津	544	484	0	0	1,028
加茂	420	83	0	2	505
山城	170	196	0	0	366
計	1,134	763	0	2	1,899

(2) 協力会員全体研修会 5月19日(金) 5名

(3) 協力会員意見交換会 送迎 11月29日(水) ダイハツ実施10名

家事 5月19日(金) 3名

(4) 協力会員お疲れ様会 3月25日(月) 12名

9. 福祉施設との交流

〔目的〕 福祉施設の祭りに役員や職員が参加協力することで、施設が地域の中の住居であり社会資源の中の一つであることを確認し、利用者との交流を通してその思いに気づき、地域住民との接点となることを目的とする。

下川原区支部 11月29日(水) 西木津ぬくもりの里

10. 当事者組織支援事業

〔目的〕 当事者組織の活動を支援することで、地域に暮らす仲間同士がつながりあい励ましあって、安心して暮らせるまちを作ることを目的とする。

〔内容〕

(1) 助成金交付：身体障害者団体連合会、身体障害者の会、障害児・者親の会、母子会、一人暮らし高齢者の会

(2) 活動支援：もみじ会 総会 7月28日(金) 23名

秋の集い 11月10日(金) 24名

独寿会 総会 8月1日(火) 14名

お出かけ 1月22日(月) 18名

1 1. 地域支え合い事業（生活支援体制整備事業：市受託事業）

〔目的〕 4圏域(2層)に生活支援コーディネーターを配置し、地域支え合い委員や住民の皆さんと一緒に必要な助け合い活動を生み出すことを目的とする。また、2層で出た課題を市全体の課題として1層につなぎ、1層地域支え合い会議で課題解決につながる提案を市に行うことを目的とする。

〔内容〕

1層

(1) 地域課題（ニーズ）の把握・資源調査（2層圏域と一緒に取り組んだ）

① お助け隊懇談会 9月25日(月) 木津老人福祉センター 33名

(2) 課題解決に向けて、新たな活動や取り組みの検討

- ① 担い手育成事業の実施（夏期福祉体験学習・ボランティア入門講座）
- ② 市が実施しているスマホ教室への参加と地域への啓発
- ③ 支所または支部で災害に備える小地域ネットワーク研修会の開催やアンケートの実施
- ④ ひきこもりに関する研修会の開催やひきこもり当事者の居場所の検討
- ⑤ 各圏域で必要な課題解決の取り組み検討

(3) 地域づくりにおける市民への啓発

①市民向けの啓発（支え合い委員研修兼ねる）

地域支え合いフォーラム

3月16日(土) 14:00~16:30 アスピアやましろ 参加者 150名

基調講演「誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指して」

佛教大学 金田喜弘 氏

実践報告 木津東「居場所の広がりと今後の展望」

馬 泰子氏、芳沢実依氏

木津西「地域の助け合いの取り組み」

三村 俊雄 氏

加 茂「移動支援の取り組み」

植村 浩司 氏

山 城「小中学生と地域のつながり再構築」

原田 巨啓 氏

②SNS を活用した地域支え合い活動の発信（Instagram、Facebook）

(4) ネットワーク化（情報交換、働きかけ）

① 地域支え合い会議の開催

第1回地域支え合い会議 6月16日(金) 13名

第2回地域支え合い会議 11月13日(月) 13名

第3回地域支え合い会議 2月9日(金) 13名

② SC 会議の開催（毎月）

2層

(1) ニーズ・社会資源の調査

①地域懇談会、団体懇談会の開催

木津東	城山台区	2月10日(土)	城山台7丁目集会所	26名
木津西	北ノ庄区	9月24日(日)	センター北ノ庄	26名
加茂	加茂地区(里・二本松)	2月23日(金・祝)	加茂保健センター	9名
山城	北平尾区	7月15日(土)	アスパアやましろ	15名

②サロンマップの更新：全圏域更新(ホームページ掲載)

(2) 課題解決に向けて、新たな活動や取り組みの検討

木津東	災害に対する備えや避難に関するアンケート調査を実施
木津西	地域課題の改善に向けての進捗状況について協議 (担い手、新たなツールスマホ、お助け隊)

加茂	新たな居場所についての検討 ・加茂青少年山の家 見学 9月 7日(木) 移動支援について
----	--

山城	担い手の育成について検討 ・休耕地の草刈り 6月17日(土) 10名 9月24日(日) 9名 休耕地の耕運作業 11月25日(土) 8名
----	---

ボランティアG「上粕生き生き農園支援ボランティア」登録

- ・元気な食堂 試食会実施 7月11日(金) 20名
サロンへの食事提供 11月10日(金) 2か所 42名
11月、2月にサロンへ食事提供予定
- ・上粕小学校水害体験談授業 10月17日(火)
棚倉小学校水害体験談授業 11月 7日(火)
山城中学校水害体験談授業 11月13日(月)
上粕小学校防災マップ作り 2月 2日(金)
- ・高齢者への避難の希望アンケート実施

(3) 地域づくりにおける市民への啓発

- ① 市民向けの啓発(支え合い委員研修兼ねる)
- ② SNS を活用した地域支え合い活動の発信(Instagram、Facebook)

(4) ネットワークの構築

①2層地域支え合い会議の運営

木津東部			
第1回地域支え合い会議	5月12日(金)	14名	
第2回地域支え合い会議	8月 4日(金)	14名	
第3回地域支え合い会議	10月 3日(火)	16名	
第4回地域支え合い会議	12月11日(月)	16名	
第5回地域支え合い会議	2月19日(月)	17名	

木津西部

第1回地域支え合い会議	5月16日(火)	14名
第2回地域支え合い会議	7月24日(月)	15名
第3回地域支え合い会議	10月2日(月)	14名
第4回地域支え合い会議	12月5日(火)	10名
第5回地域支え合い会議	2月13日(火)	12名

加茂

第1回地域支え合い会議	5月24日(水)	21名
第2回地域支え合い会議	7月19日(水)	23名
第3回地域支え合い会議	9月20日(水)	23名
第4回地域支え合い会議	12月1日(金)	19名
第5回地域支え合い会議	2月14日(水)	22名

山城

第1回地域支え合い会議	5月16日(金)	20名
第2回地域支え合い会議	7月14日(金)	21名
第3回地域支え合い会議	9月8日(金)	20名
第4回地域支え合い会議	12月5日(火)	19名
第5回地域支え合い会議	2月27日(火)	18名

12. 子育てネットワーク連絡会

(1) 連絡会

〔目的〕 子育て支援に関わる団体の顔の見えるネットワークを築くことにより、様々な情報交換を行い、連携を取って木津川市の子育て支援が充実することを目的に開催。

〔日時〕 6月5日(月) 13:30~15:30

〔場所〕 木津老人福祉センター

〔内容〕 令和5年度の木津川市社協子育て支援事業について
協力団体の活動と課題について
勉強会の内容について

〔参加者〕 20名

(2) 子育て勉強会

〔目的〕 子育てに関わる団体が活動の中で必要なことを学ぶ機会を提供し、木津川市の子育てがより良いものになることを目的とする。

〔日時〕 1月26日(金) 10:00~12:00(予定)

〔内容〕 子どもに伝える性の多様性

講師 木津ほのぼの助産師の会 代表 谷口 貴子氏

〔参加者〕 24名(会場)・4名(ZOOM)

(3) 子育て情報誌の発行

13. ファミリーサポートセンター事業(市受託事業)

〔目的〕 地域において育児の援助を受けたい人(おねがい会員)と、援助したい人(まかせて会員)が助け合い、働く人々の仕事と子育ての両立を支援することを目的として実施する。

〔会員数〕 おねがい会員 255 名、まかせて会員 105 名、両方会員 21 名
合計 381 名

〔内 容〕

- (1) 講習会 第1回 6月12日、21日、27日、7月3日
第2回 11月6日、15日、24日、12月1日
- (2) コーディネート事業 相談件数 208件
マッチング件数 36件
調整件数 4,690件
活動件数 803件
キャンセル件数 600件
- (3) 会員交流会 夏祭り 7月30日(日) 木津老人福祉センター 73名
- (4) まかせて会員交流会
第1回〔日 時〕 7月7日(金) 6名
第2回〔日 時〕 12月4日(月) 8名
- (5) ファミサポ通信の発行 年4回発行(5月・特別号・10月・2月)
- (6) 活動実績

活動内容	件数
保育園・幼稚園の送り	110
保育園・幼稚園の迎え	200
保育園・幼稚園の登園前の預かりと送り	1
保護者外出の場合の援助	50
子どもの習い事等の場合の援助	79
保育園迎えと預かり	60
保護者等の就労の場合の援助	63
保育園の迎えと習い事の送り	27
学校放課後の預かりと習い事の送り	3
放課後児童クラブの終了後の預かり	1
放課後児童クラブの迎えと習い事の送り	54
放課後児童クラブの迎え	6
放課後児童クラブの迎えと預かり	138
学校の迎えと習い事の送り	4
その他	7
合計	803

14. おもちゃの図書館活動支援、推進

〔目 的〕 子育て中の方が交流し情報交換のできる場をつくり、子ども達がたくさんのおもちゃに触れることができる場を提供する。

〔内 容〕 おもちゃの貸し出し。ボランティアと保護者の交流。

木津地域	木津老人福祉センター	第3水曜日	10:00~11:30
	東部子育て支援センター	第2木曜日	10:00~11:30
加茂地域	加茂ふれあいセンター	第2・4木曜日	10:00~12:00
山城地域	山城コミュニティセンター	第4木曜日	10:00~11:30

15. わが町の福祉体験学習事業の推進

〔目的〕 私たちが生活する地域の様々なふれあいや交流などを通して、思いやり、やさしさ、人としての本当の強さを培うことを目的とし、また地域の暮らしや社会福祉・社会問題への関心を高め、地域社会の一構成員として社会作りに参加する意義を学ぶことを目的とする。

〔内容〕 ボランティア体験（35グループ）

〔対象者〕 小学4年生～高校3年生

〔期間〕 7月21日～8月4日、8月5日～8月27日

〔参加者数〕 89名（小学生49名、中学生27名、高校生13名）

16. 児童・生徒のボランティア活動の奨励と支援

〔目的〕 私たちが生活する地域の様々なふれあいや交流などを通して、思いやり、やさしさ、人としての本当の強さを培うことを目的とし、また地域の暮らしや社会福祉、社会問題への関心を高め、地域社会の一構成員として社会づくりに参加する意義を学ぶことを目的に小中学校と連携をして取り組む。

〔内容〕 小中学校の要請に応じて、ボランティアグループ等の調整をする

加茂地域	7月11日（火）	泉川中学校	配食サービス利用者への手紙	235通
	11月22日（水）	加茂小学校	配食サービスメニュー考案プレゼン審査	
	12月14日（木）	加茂小学校	配食サービスメニュー考案調理実習	
	3月8日（金）	加茂小学校	車椅子体験授業	
山城地域	7月4日（火）	山城中学校	花を通じた見守り	67名
	10月17日（火）	上狛小学校	28年水害体験談語り部授業	
	11月7日（火）	棚倉小学校	28年水害体験談語り部授業	
	11月13日（月）	山城中学校	28年水害体験談語り部授業	
	2月2日（金）	上狛小学校	防災マップづくり	
	2月14日（水）	棚倉小学校	手話サークルでのひら	予定

17. 支所事業

【加茂支所】

（1）ふれあいひろば in かもの開催（4支部共催事業）

11月26日（日）10：00～15：00 恭仁京跡広場

青空野菜市、ミニバザー、フリーマーケット、模擬店

【山城支所】

（1）一人暮らし・後期高齢者世帯訪問活動

〔目的〕 緊急時の連絡先の確認、ニーズの早期発見、地域生活の把握、中学生からの年賀状と災害時の避難の希望アンケート実施

〔内容〕 地域の民生委員と包括職員、社協職員で訪問

〔期間〕 10月2日（月）～11月9日（木）

〔対象世帯〕 406世帯

（2）配食サービス事業（毎日型）

〔目的〕 栄養のバランスがとれた昼食を届け、利用者の栄養の確保をするとと

もに、ボランティアの訪問により、利用者の安否を確認することを目的とする。また、社会後のつながりを作ってもらい、社会とのつながりをつくり孤立を防ぐ。

〔内 容〕 ライフサポート協会に委託して昼食を作ってもらい、ボランティアが配達

〔実施日〕 月曜日～金曜日（昼食）

〔登録者〕 28名

〔利用料〕 1食520円

〔調理委託費〕 1食520円

〔配達〕 ほのぼの会

〔配食数〕 2,748食

18. 福祉ふれあいまつり

〔目 的〕 住民やボランティア、関係団体、機関が集い地域福祉やボランティア活動について住民の理解を深め、身近に感じてもらうことを目的として開催する。

※木津川市福祉大会、ボランティアフェスティバルと同時開催

〔内 容〕 支所ごとの模擬店、作業所の販売、木津高校野菜市、被災地支援物産展 等

〔日 時〕 令和5年10月14日（土）11：00～15：00

〔会 場〕 アスパアやましろ

〔参加者数〕 約1000名

民生福祉部会事業報告

1. 障がい児・者のつどい

〔目的〕 障がい児・者とその家族に出会いとふれあい、仲間作りの機会を提供し、役員など参加者同士の交流によって地域でのつながりを深め、助け合い支え合って誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進することを目的とする。

〔日時〕 2月24日（土）午前9時～12時

〔会場〕 アスピアやましろ グリーンホール、スクエア

〔参加者〕 合計71名（対象者45名、部会委員14名、バロー1名、こと京都6名、事務局5名）

〔内容〕 1部「ミニスポーツ大会」、2部「キッチンカーで昼食」

2. 障がい者週間啓発（「人権文化のつどい」への参加協力）主催／木津川市

〔目的〕 障がい者の自立と社会参加意欲を増進し、障がい者福祉の推進を図るとともに、誰もが障がいについての理解と関心を深め、障がい者週間（12月3日～9日）の啓発活動を一層強化することを目的とする。

〔日時〕 12月10日（日）午前10時～午後4時

〔会場〕 加茂文化センター

〔参加者〕 合計17名（部会委員11名、身体障害者団体連合会2名、事務局4名）

〔内容〕 「人権文化のつどい」＆「キラリさわやかフェスタ」に参画
身体障害者団体連合会との共同出展
ボッチャ体験、活動紹介、コーヒー販売

3. 民生福祉部会委員研修

〔目的〕 部会委員を対象に木津川市を中心とした障がい者施設・団体、制度についての理解を深めることを目的とする。

〔日時〕 7月24日（月）午前10時30分～11時30分

〔場所〕 いつみ福祉会（加茂町観音寺）

〔参加者〕 合計19名（部会委員14名、事務局5名）

〔内容〕 講話「障害者の種別・特性等についての理解」、施設見学

4. 各種団体との懇談会

〔目的〕 障がい児・者に関わる各種団体が一堂に会し、現状や課題を出し合うことにより、情報の共有を図るとともに、民生福祉部会事業を計画的かつ効率的に運営することを目的とする。

〔日時〕 8月7日（月）13時30分～15時10分

〔会場〕 木津老人福祉センター

〔出席者〕 合計27名（7団体、部会委員15名、事務局5名）

5. 障がい者施設への参加交流、イベントへの参加

〔目的〕 障がい者施設の催しに役員や職員、ボランティアが参加協力することで、施設が地域の中の住居であり、社会資源の一つであることを確認し、利用者との交流を通してその思いに気付き、地域住民との接点となることを目的とする。

○いづみ家族会秋祭り

〔日時〕 9月30日(土) 12:00~15:30

〔場所〕 南加茂台公民館

〔内容〕 ゲーム、コンサート等

〔参加者〕 合計10名(部会委員8名、職員2名)

6. 木津川市障害児者スポーツ大会への協力

〔目的〕 スポーツを通じて体力の増強を図るとともに、障がい児・者の団結と親睦を一層強いものにするを目的とする。

〔日時〕 10月28日(土) 10:00~12:00

〔場所〕 中央体育館

〔内容〕 スポーツを通じた交流

〔参加者〕 職員2名

7. 福祉サービス利用援助事業

〔目的〕 判断能力に不安のある高齢者や障害者の方が、地域で安心して生活できるよう支援することを目的とする。

〔内容〕 ①福祉サービス利用の手続等を支援する

②公共料金の支払いの支援をする

③役所等からくる書類の確認を一緒にして、必要な手続きができるよう支援する

④通帳やハンコの管理を支援する

〔延べ利用者数〕 172名

〔実利用者数〕 49名(新規4名)

〔生活支援員数〕 登録 35名(活動中22名)

〔連絡調整活動件数〕 6, 572件

〔連携事業〕

(1) 生活支援員交流会

〔日時〕 5月29日(月) 13:30~15:30

〔場所〕 木津老人福祉センター

〔内容〕 活動報告、意見交流

〔参加者〕 14名、職員6名

(2) 山城南ブロック社協合同講座

〔日時〕 令和6年1月31日(水) 13:30~15:30

〔場所〕 笠置町産業更新会館

〔内容〕 講義、意見交流

〔参加者〕 14名、府社協1名、各市社協6名

(3) 事業啓発(出張型出前講座)

〔日 時〕 第1回 7月 6日(木) 居宅介護支援事業所・相談支援事業所

第2回 9月14日(木) UR都市機構

8. 相談関係事業

〔目的〕 困りごとや心配事を相談できる場所を設置することで、市民の方々が安心して暮らせるようにすることを目的とする。

〔内容〕

- | | | | |
|--------------|----------------------------|------|-------|
| (1) 法律相談 | : 相談員 弁護士 | 毎月1回 | 利用56件 |
| (2) 心配ごと相談 | : 相談員 民生委員 | 毎月1回 | 利用 2件 |
| (3) 司法書士法律相談 | : 相談員 司法書士 | 年5回 | 利用12件 |
| (4) 福祉なんでも相談 | : 相談員 CSW(コミュニティソーシャルワーカー) | 随時 | 利用79件 |

9. 貸付関係事業

〔目的〕 資金の貸し付けと必要な相談支援を行うことにより、安定した生活を送れるようにすることを目的とする。

〔内容〕

○相談件数 145件

○貸付件数

(1) 緊急援護資金 4件

(2) 生活福祉資金 7件

(内訳) 教育支援資金3件、福祉費0件、緊急小口資金4件

○償還促進

(1) 生活福祉資金 訪問18件、架電41件

四半期償還帳票送付 5月 83通

8月 90通

11月 88通

2月 126通

(2) 緊急援護資金・くらしの資金 督促状送付 年2回(8月、2月)

10. 法人後見受任事業

〔目的〕 認知症高齢者、知的・精神障がい者等で判断能力に不安のある方が安心して地域生活を送ることができるよう、財産管理及び身上監護(訪問、医療・福祉サービスの契約、施設入退所に係る手続き等)を成年後見人、保佐人、補助人として実施する。また、事業の啓発に取り組み、各関係機関との連携を図ることを目的とする。

〔内容〕

(1) 運営委員会

第1回

〔日 時〕 6月26日(月) 10:00~12:00

〔場 所〕 木津老人福祉センター

〔参加者〕運営委員4名、職員4名、オブザーバー5名

第2回

〔日 時〕2月14日(水) 14:00~15:00

〔場 所〕木津老人福祉センター

〔参加者〕運営委員4名、職員4名、オブザーバー4名

(2) 法人後見生活支援員研修

〔日 時〕10月6日(金) 13:30~15:00

〔場 所〕木津老人福祉センター

〔内 容〕法人後見支援員が関わる意義と役割について等

〔参加者〕法人後見支援員16名、講師2名、職員7名

11. フードバンク木津川

〔目 的〕 地域住民から提供された食品を、社会福祉施設、サロン、子ども食堂、生活困窮世帯等に無償で提供することで、食品ロス(もったいない)を必要とする方(ありがとう)へ転換することを目的とする。

〔内 容〕 「認定NPO法人手をつないで」との共催

○フードドライブ設置: 12か所(市内6か所のスーパーマーケットと社協支所、笠置町・和束町・南山城村の各社協)

○食品受入れ: フードドライブ、その他個人等 合計9,592個

○食品受渡し: 福祉施設・支援団等(13カ所) 合計9,588個

○食品ロス削減出前講座

第1回

〔日 程〕6月14日(水)

〔場 所〕南加茂台小学校

〔対象者〕南加茂台小学校4年生児童

第2回

〔日 程〕9月5日(火)

〔場 所〕梅美台小学校

〔対象者〕梅美台小学校4年生児童

第3回

〔日 程〕9月7日(水)

〔場 所〕高の原小学校

〔対象者〕高の原小学校4年生児童

12. 生活困窮者への食糧支援(フードパントリー)

〔目 的〕 コロナ禍で仕事の減少等の影響を受け生活に困っている方に対し食糧支援を行う

〔内 容〕 広報紙やSNSを用いて周知し、申し込みのあった方に食料品を渡す

○第1回

〔日 時〕 8月5日(土) 10:00~12:00

〔場 所〕 ①平和堂アルプラザ木津店

②木津老人福祉センター

③加茂ふれあいセンター

④山城保健センター

〔対象世帯〕 119世帯

〔参加者〕 29名（部会委員15名、フードバンク木津川6名、職員8名）

○第2回

〔日 時〕 12月2日(土)10:00~12:00

〔場 所〕 ①平和堂アルプラザ木津店

②木津老人福祉センター

③加茂ふれあいセンター

④山城保健センター

〔対象世帯〕 145世帯

〔参加者〕 29名（部会委員16名、フードバンク木津川5名、職員8名）

広 報 委 員 会 事 業 報 告

1. 広報紙「きずな」の発行

〔目 的〕 地域住民への情報提供と、地域福祉活動の啓発を目的とする。

〔内 容〕 隔月（奇数月）発行（年6回）

カラー

〔発行部数〕	（ 5・ 6月号）	32, 850部	4ページ
	（ 7・ 8月号）	32, 850部	8ページ
	（ 9・10月号）	32, 850部	4ページ
	（11・12月号）	32, 850部	8ページ
	（ 1・ 2月号）	32, 850部	4ページ
	（ 3・ 4月号）	32, 850部	8ページ

〔編集会議〕	令和5年	3月27日・ 4月 4日	（ 5・ 6月号編集）
		5月30日・ 6月 9日	（ 7・ 8月号編集）
		7月25日・ 8月 4日	（ 9・10月号編集）
		9月28日・10月10日	（11・12月号編集）
		11月27日・12月 4日	（ 1・ 2月号編集）
		1月26日・ 2月 5日	（ 3・ 4月号編集）

2. ホームページ・Facebook・Instagramの充実

〔目 的〕 地域住民への速やかな情報提供と地域福祉活動の啓発を目的とする

〔内 容〕 ・ 広報委員によるホームページ更新

・ 職員による随時情報発信

3. 広報委員会の開催

令和5年5月30日（火）

・ 令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について

令和6年2月5日（月）

・ 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画（案）について

4. 広報編集講座

令和5年6月9日（金）13：30～15：30

〔内 容〕 全国社協広報紙コンクール2022受賞社協から学ぶ オンライン研修

〔参加者〕 10名

ボランティアセンター事業報告

1. 運営委員会の開催

- 第1回〔日 時〕 5月15日（月）
〔内 容〕 ①令和4年度年度事業報告・決算報告について
②令和5年度事業計画・予算案について
③夏季ボランティア体験学習について
④市民ボランティア入門講座について
⑤ボランティアグループパネル展と活動発表について
⑥ボランティア交流会について
⑦ボランティアフェスティバルについて
- 第2回〔日 時〕 9月1日（金）
〔内 容〕 ①上半期事業報告
②きづがわ福祉フェスティバルについて
③イオンパネル展について
④ボランティアグループ交流会について
⑤ボランティアグループ登録審査について
- 第3回〔日 時〕 2月5日（月）
〔内 容〕 ①令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画（案）
②ボランティアグループ登録審査

2. わが町の福祉体験学習事業の推進

〔目 的〕 私たちが生活する地域の様々なふれあいや交流などを通して、思いやり、やさしさ、人としての本当の強さを培うことを目的とし、また地域の暮らしや社会福祉・社会問題への関心を高め、地域社会の一構成員として社会づくりに参加する意義を学ぶことを目的とする。

〔対象者〕 小学4年生～高校3年生

〔期 間〕 7月21日～8月4日、8月5日～8月27日

〔内 容〕 ボランティア体験（35グループ）

〔参加者〕 89名（小学生49名、中学生27名、高校生13名）

3. 児童・生徒のボランティア活動の奨励と支援

〔目 的〕 私たちが生活する地域の様々なふれあいや交流などを通して、思いやり、やさしさ、人としての本当の強さを培うことを目的とし、また地域の暮らしや社会福祉、社会問題への関心を高め、地域社会の一構成員として社会づくりに参加する意義を学ぶことを目的に小中学校と連携をして取り組む。

〔内 容〕 小中学校の要請に応じて、ボランティアグループ等の調整をする

7月 4日（火）	山城中学校	花を通じた見守り	67名
10月17日（火）	上狛小学校	28年水害体験談語りべ授業	
11月 7日（火）	棚倉小学校	28年水害体験談語りべ授業	
11月13日（月）	山城中学校	28年水害体験談語りべ授業	
12月	木津小学校	手話サークルでのひら	
2月14日（水）	棚倉小学校	手話サークルでのひら	

4. 福祉施設や地域活動へのボランティア派遣調整

福祉施設	9件
サロン	2件
社協支部	3件
老人クラブ	3件
民協	1件
子ども会	1件
その他(市外)	2件

5. ボランティア講座

(1) 市民ボランティア入門講座

〔目的〕本講座を通し、ボランティア活動に関心がある市民と、ともに活動する仲間を求めるボランティアグループをつなげ、市民・地域主体のボランティア活動・地域での支え合い活動の「初めの一歩」となることを目的とする。中でも退職前後の方の社会参加の入口となることを目指す。

〔日時〕9月1日(金)～9月30日(土) 各ボランティア活動時間

〔場所〕各ボランティア活動場所

〔内容〕各ボランティアグループの活動体験

〔実施〕4グループ：

手話サークル『でのひら』、あじさいを育てる会、創作ボランティアゆらり、住民参加型助け合いサービス送迎支援ボランティア

〔参加者〕7名

〔受入れ〕32グループ

(2) ボランティア課題別講座(傾聴ボランティア勉強会)

〔日時〕7月22日(土) 13時30分～15時45分

〔場所〕木津老人福祉センター

〔内容〕地域医療と傾聴について、交流会

〔参加者〕34名(傾聴ボランティア24名、一般10名)

6. きづがわ福祉フェスティバル(ボランティアフェスティバル)

〔目的〕「木津川市福祉大会」「福祉ふれあいまつり」「ボランティアフェスティバル」を一体的に開催することにより、ボランティア関係団体関係機関をはじめ多くの市民が集い、地域福祉やボランティア活動についての理解を深め、互いに支え合う地域づくりを目的として開催する。

〔日時〕10月14日(土) 11:00～15:00

〔場所〕アスパアやましろ

〔参加者〕約1000名

〔内容〕ボランティア活動発表、活動紹介パネル展、体験会、模擬店

7. ボランティア交流会

- 〔目 的〕 木津川市内のボランティアが一堂に会し、情報交換やボランティア活動について学び合い、ボランティアの輪を広めることを目的とする。
- 〔日 時〕 2月3日(土) 13:30~15:00
- 〔場 所〕 いずみホール
- 〔参加者〕 45名
- 〔内 容〕 いきいき健康体操と楽しいアイスブレイク
城陽市レクレーション協会 今西啓員 氏

8. ボランティア啓発

(1) ボランティア広報紙の発行

- 〔内 容〕 奇数月/年6回発行(広報紙きずな A4 の1/3~1/2ページ)
- ・ ボランティアコーナー：登録ボランティアグループ紹介、ボランティア募集、ボランティアイベント参加募集、ボランティア講習会参加募集 など

(2) ボランティアガイドの作成

- 〔内 容〕 登録ボランティアグループ個々の活動内容及び活動場所等を、まとめた情報紙を毎年1回発行(ホームページにてダウンロード可)

(3) ボランティアグループ活動パネル展

- 〔日 時〕 10月29日(日)・30日(月) 10:00~16:00
- 〔場 所〕 イオンモール高の原 平安コート
- 〔内 容〕 ボラセン、ボラ連紹介動画、ボランティアグループ活動動画での啓発
ボランティアグループの相談・作品展示・販売コーナーの開設

(4) ホームページでの啓発

- ・ ボランティアセンターの紹介
- ・ ボランティアグループの紹介
- ・ 個人会員の募集、個人会員掲示板開設
- ・ ボラセン、ボラ連主催事業の案内
- ・ 府社協からの助成金案内・保険の内容
- ・ 活動助成金等の案内
- ・ 登録ボランティアグループ用(申請書、報告書、登録表等のダウンロード)

(5) Facebook、Instagram での活動発信

9. 歳末たすけあい街頭募金活動協力

- 〔日 時〕 12月16日(土) 403,215円

10. ボランティアセンターの運営

- 〔内 容〕 ボランティアの拠点作り
- ・ センター整備
 - ・ 情報の一元化(ボランティアのデータベース化)
 - ・ 活動の場を支援(介護施設等への紹介、市内各所へガイド配布)
 - ・ 保険の窓口
 - ・ ボランティアグループの活動場所斡旋など

〔登録グループ数〕

登録者数	個人	79名
	団体数	105グループ（1,136名）

（団体登録ボランティアの内訳）

男性	290名
女性	720名
不明	126名

20歳未満	13名
20～30代	27名
40～50代	141名
60～70代	691名
80代～	94名
不明	170名

介護保険事業所事業報告

1. 事業実績

令和5年度、訪問介護、訪問入浴につきましては、稼働人員が増員となったことで利用者数が増加し、前年以上の収入が得られました。

居宅介護支援は、経験者職員の異動により新規採用者が配属になったことで、当初、担当件数が減ったため、前年より収入が減少する結果となりました。しかし、年度後半より、新任者が経験を重ねたことやスキルの習得により、利用者数が改善しています。

通所介護は、利用頻度の多い利用者の入所などが多くありましたが、新たな利用者を獲得し前年同様に推移いたしました。

人材育成につきましては、外部講師を招致し、介護サービスの質の向上と職員のレベルアップのため、研修を継続いたしました。研修の即効性は低いものの、長期的に基幹人材育成の観点から注力しています。

職員の処遇改善につきましては、介護職員処遇改善加算等を活用しベースアップ、資格手当等の処遇改善をしました。

地域とのかかわりにつきましては、5月に新型コロナが5類移行になり、認知症カフェの参加数が回復し、カフェ本来の機能を発信することができました。

第三者評価を受診し、中長期計画における、事業所の指針策定の重要性を指摘されたことで、中長期計画の策定につなげることができました。

(1) 介護保険事業（通常事業の主な実施区域：木津川市域、相楽郡の一部、奈良市の一部他）

事業内容	実利用者数	前年 (%)	年間延利用者数	前年 (%)
訪問介護事業	749	138	6046	121
訪問入浴事業	172	104	713	103
居宅介護支援事業	880	88	880	88
通所介護事業	679	96	6,167	95
訪問介護総合事業	227	106	1,164	106
予防訪問入浴介護事業	0	0	0	0

(2) 障害者福祉サービス事業（通常の事業の実施区域：木津川市、地域外：精華町）

事業内容	実利用者数	前年 (%)	年間延利用者数	前年 (%)
障害者居宅介護事業	48	97	857	102

(3) 木津川市受託事業

事業内容	実利用者数	前年 (%)	年間延利用者数	前年 (%)
軽度生活援助ヘルパー	12	46	48	45
身体障害者訪問入浴	17	77	186	92
介護予防居宅介護支援			74件	60
介護保険認定訪問調査			12件	600

(4) サポートサービス事業（自費訪問介護）

事業内容	実利用者数	前年 (%)	年間延利用者数	前年 (%)
サポートサービス事業	16人	114	33人	114

2. 介護保険事業所各会議

(1) 4役との経営会議

- ・月次収支状況報告および運営状況報告
- ・事業運営について

(2) 管理者会議

管理者会議では、月々の活動収益の報告等含め、各事業の運営について、随時協議しました。

- ・各事業運営に関すること（収支・人材・感染対策等）
- ・各事業所管理者間での共有事項の確認等
- ・職員への周知事項に関すること

(3) 各事業の専門会議

各事業の専門職間で、サービスの向上についての会議、研修を毎月行いました。

- | | | | |
|------------|----------|-------------|-----|
| ① 訪問ヘルパー会議 | 12回 | ② 訪問入浴会議 | 12回 |
| ③ デイサービス会議 | 12回 | ④ デイナーズ会議 | 12回 |
| ⑤ デイ厨房会議 | 12回 | ⑥ デイドライバー会議 | 12回 |
| ⑦ ケアマネ定期会議 | 48回（週1回） | | |

3. 職員研修

ケアセンターハッピーコスモス職員スキルアップ研修

- ・開催日および内容

- | | | | |
|-----|-----------|-----|--------------------------------|
| 第1回 | 7月28日(金) | 2時間 | 『虐待防止』 |
| 第2回 | 9月22日(金) | 2時間 | 『精神障害・発達障害・知的障害のある人への理解とアプローチ』 |
| 第3回 | 11月10日(金) | 2時間 | 『利用者とのコミュニケーション技術』 |
| 第4回 | 1月26日(金) | 2時間 | 『尊厳の保持』 |

4. 職員への処遇改善

介護職員処遇改善加算Ⅱ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ、介護職員等ベースアップ等支援加算によるベースアップ、資格手当等の処遇改善をしました。

5. 認知症カフェ（こすもすカフェ）

認知症や介護でお困りの当事者と家族を対象に開催しました。医療センターの医師とオンラインでつながり、相談等の対応ができました。各回多数の参加がありました。

(1) 開催日および主な内容

- ・第41回 4月16日(日) 認知症疾患センターからのご案内・音浄ヶ谷公園まで散策
当事者・家族12名、スタッフ等14名
- ・カフェ加茂 5月13日(土) 岩本先生のお話・カフェタイム・相談・恭仁京、恭仁小学校の散策
当事者・家族12名、スタッフ等21名
- ・第42回 6月18日(日) 岩本先生のお話・カフェタイム・体操・てるてる坊主の製作
当事者・家族11名、スタッフ等13名

- ・カフェ山城 7月8日(土) 大島先生のミニ講演「認知症と地域のかかわり方」・カフェタイム・相談 当事者・家族25名、スタッフ等11名
- ・第43回 8月20日(日) 風鈴祭り・金魚の扇子づくり 当事者・家族12名、学生ボランティア2名、スタッフ等12名
- ・第44回 10月14日(土) きづがわ福祉フェスティバルでのカフェ開催・岩本先生の講演会・松ぼっくりの製作体験・山城南保健所の血管年齢測定・来場者150名
- ・第45回 12月17日(日) 岩本先生のお話・クリスマスコンサート・カフェタイム・体操・クイズ等 当事者・家族13名、スタッフ等10名

(2) 認知症カフェ運営委員会

- ・第1回 10月 書面開催 令和5年10月のこすもすカフェ開催場所の変更について
カフェ山城開催後の課題について
- ・第2回 令和5年12月5日(火) 認知症基本法を踏まえた方向性について運営要項の確認
令和6年度事業計画(案)について
- ・第3回 令和6年2月22日(木) 運営委員の交代について
令和6年度事業計画について

6. 第三者評価の受診 令和5年12月1日
評価機関：きょうと介護保険にかかわる会

7. 地域の学校・実習生受け入れ

- 実習生 令和5年7月18日～27日 青丹学園介護福祉科 2名 各3日間
令和5年3月15日 京都府介護支援専門員実務研修実習
1名 1日間

地域包括支援センター事業報告

〔目的〕

高齢者等が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、地域包括ケアシステムの深化を目的とする。

地域包括ケアシステムを構築・推進し、かつ有効に機能させるために、社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師等、認知症地域支援推進員がその専門知識や技能を互いに活かしながらチームで活動し、地域住民とともに地域のネットワークを構築し、福祉・医療の専門職団体、ICT関連企業、防災組織等と協同する。

今年度は災害等発生時においても地域包括支援センターの活動を継続できる体制を整備する。

1. 総合相談支援業務

(1) 総合相談

〔目的〕 地域の高齢者等が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように、地域包括ケアシステムの中核機関として、相談支援からあらゆるサービスのコーディネートを行うための拠点としての役割を担う。

	木津西	加茂
年間	3,276 件	2,618 件
月平均	273 件	218 件

(2) 地域包括支援ネットワーク構築

〔目的〕 高齢者等の支援が必要になった場合に支援チームが適宜スムーズに機能するよう、基盤となるネットワークの構築及び運用をする。

	木津西	加茂
民生児童員定例会への参加	4 回	5 回
サロン団体の周知活動	19 回	11 回
地域密着型サービス運営推進会議の参加	17 回	7 回
多職種連携ネットワーク会議	5 回	1 回
福祉団体との連携会議	11 回	3 回
企業との連携会議	3 回	0 回
重層的支援検討会	1 回	0 回

(3) 実態把握

〔目的〕 地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等について実態の把握を行い、困難となる以前に早期に介入し課題解決を図る。また、地域ごとの課題やニーズを把握し、誰もがいつでも必要な時に適切なケアを受けられるよう地域づくりを行う。

調査対象地区	木津西圏域（下川原地区）
対象者	令和5年6月1日現在75歳以上の方

調査人数	459人
実施期間	令和 5年 10月1日～12月28日
実施方法	アンケート調査、全戸訪問調査
アンケート回収率	92%

2. 権利擁護業務

(1) 高齢者虐待の防止及び対応

〔目的〕虐待を受けている高齢者の保護と養護者の支援

	木津西	加茂
虐待判定会議・ケース検討会	34回	2回

(2) 消費者被害の防止及び対応

〔目的〕消費者被害の予防と早期発見、対応。

	木津西	加茂
消費者被害防止啓発活動	6回	1回

(3) 成年後見制度・日常生活自立支援事業

〔目的〕認知症等により判断能力が低下した方の日常生活を維持する。

	木津西	加茂
成年後見制度の活用の支援	14件	5件
日常生活自立支援事業の支援	3件	2件
成年後見支援センター連携会議	12回	12回

3. 包括的継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 個々の介護支援専門員へのサポート

〔目的〕利用者が地域でその人らしい生活を維持できるよう、介護支援専門員のサポートを行う。

	木津西	加茂
介護支援専門員への後方支援	166件	278件
木津川市ケアマネ会の参加	9回	2回
介護予防ケアマネジメント研修企画・運営	2回	2回

4. 介護予防・ケアマネジメント業務

(1) 指定介護予防支援事業及び介護予防・日常生活総合支援事業

〔目的〕高齢者の介護予防と自立支援

	木津西	加茂
年間給付管理件数	2413 件	1751 件
年間包括支援センター担当給付管理件数	1371 件	675 件
年間居宅介護支援事業所委託管理件数	1042 件	1076 件

(2) 一般介護予防事業（介護予防啓発）

〔目的〕年齢や心身の状況等に関わらず、高齢者が要介護状態にならないように、生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指す。

	木津西	加茂
年間啓発活動数	19 回	17 回
啓発実施団体	高齢者サロン、社協区支部、 介護保険サービス提供事業 所、西部民協地区ブロック、 圏域住民	高齢者サロン、認知症カ フェ運営団体、自治会、 ボランティアグループ、 民生児童委員

(3) 生活支援体制整備事業

〔目的〕地域の実情に応じた多様な住民主体によるサービス提供を推進する。

	木津西	加茂
2 層協議体会議	5 回	5 回

5. その他

(1) ケアプラン点検

〔目的〕ケアプランがケアマネジメントのプロセスを踏まえ「自立支援」に資する適切なプランになっているかを介護支援専門員とともに検証し、介護支援専門員の「気づき」を促す。また自立支援型プランの普遍化を図り健全なる給付の実施を支援する。

	木津西	加茂
ケアプラン点検数	258 件	211 件

(2) 地域ケア会議

〔目的〕地域の多様な関係者が適宜協働し、介護等が必要な高齢者の住み慣れた住まいでの生活を専門職団体で検討する。

	木津西	加茂
個別地域ケア会議	6 回	26 回
圏域別地域ケア会議	2 回	2 回
市全域地域ケア会議	1 回	1 回
「市全域地域ケア会議」運営企画会議	1 回	1 回
市全域自立支援型地域ケア会議	2 回	2 回

(3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

〔目的〕 高齢者が地域で健康的な生活が送れるよう、ハイリスクアプローチを中心とし、保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む。

木津西圏域	97人
加茂圏域	23人

(4) 認知症地域支援推進員活動

〔目的〕 認知症の当事者ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるよう、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関を繋ぐ連携支援や、認知症の当事者やその家族を支援について、より一層の支援強化を行う。

	木津西	加茂
認知症サポーター養成講座開催協力	17回	4回
認知症サポーター養成講座調整会議	12回	9回
認知症初期集中支援チーム会議	12回	9回
認知症初期集中支援チーム員事例検討数	2件	1件
認知症カフェ運営協力	5回	5回
認知症地域支援推進員会議	17回	16回
認知症疾患医療連携会議	2回	2回

(5) 多機関との多職種連携の推進

〔目的〕 地域における関係機関との連携体制構築を支援する。

	木津西	加茂
きづがわねっと（多職種連携会議）の参加	5回	5回
木津川市地域包括支援センター会議	12回	12回
北部総合ネットワーク会議	11回	0回
京都府地域包括支援センター協議会の参加	8回	2回
住宅研究機関との意見交換会	2回	0回
依存症支援団体との研修企画会議	0回	3回

(6) 災害発生時における持続可能な業務体制の整備

	木津西	加茂
地域包括支援センターに関するBCPの作成	整備済み	整備済み
平時におけるセンター内の防災体制の整備	整備済み	整備済み

施設管理事業

- 木津老人福祉センター（指定管理）
- 加茂ふれあいセンター（補助）
- 山城コミュニティーセンター（指定管理）

その他関係事業への協力

○市：防災会議及び国民保護協議会、特別報酬等審議会、国民健康保険運営協議会、介護保険事業計画策定委員会、敬老会検討委員会、老人福祉センター運営委員会、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会、明るい選挙推進協議会、生きがい大学運営委員会、青少年育成委員会、社会を明るくする運動推進委員会、市営住宅管理審議会・入居者選考委員会、健康づくり推進協議会、要保護児童対策地域協議会、部落解放・人権政策確立要求実行委員会、人権啓発協議会、水道料金及び公共下水道使用料審議会、自殺対策地域連絡協議会、子ども子育て会議、献血推進協議会

○保健所：木津川を美しくする会

○その他：地域医療支援病院運営委員会、公園都市緑化協会、市内5社会福祉法人役員・評議員、相楽地方学校保健会（山城南地区社協連絡協議会宛職）